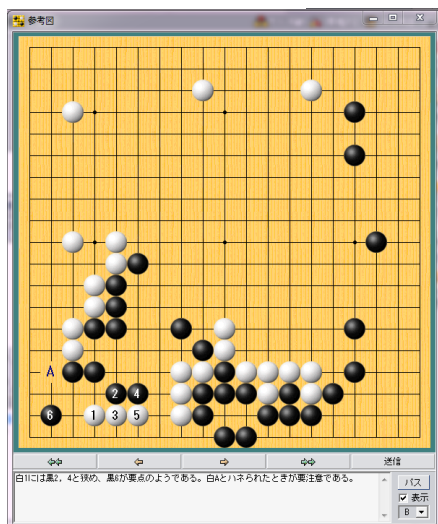


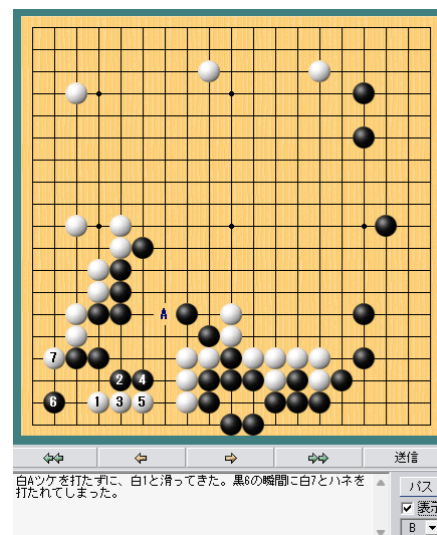
40. 下辺左側の白を生かさない対応（その後の検討－4）

【52-2 図】（再掲）



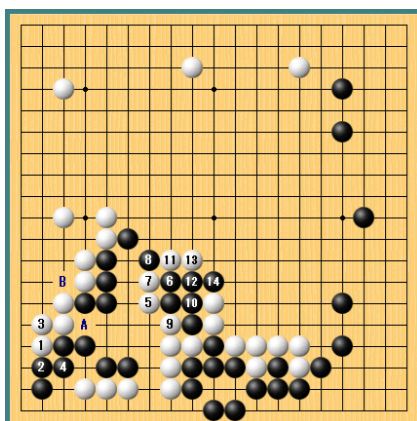
【52-2 図】（再掲）の【52-2 図】（再掲）の白 1 に対して、黒 2, 4 を決めた後で黒 6 と滑ったときに、白 A とはねられて、失敗を経験したので、記録しておく。

【82-1 図】（実戦）



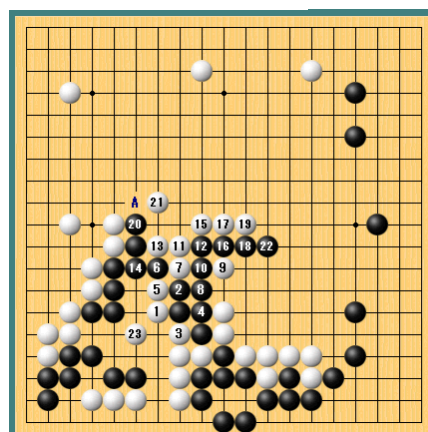
【82-1 図】白 A ツケを打たずに、白 1 と滑ってきた。黒 6 の瞬間に白 7 とハネを打たれてしまった。

【82-2 図】（実戦）



【82-2 図】（実戦）白 1, 3 を先に決めてから、白 5 とつけて、以前と同様の進行になった。白 A からの出切りがなくなったとともに、黒 B の切りもなくなってしまった。

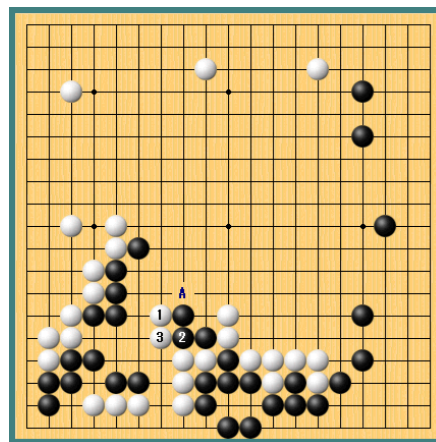
【82-3 図】（実戦）



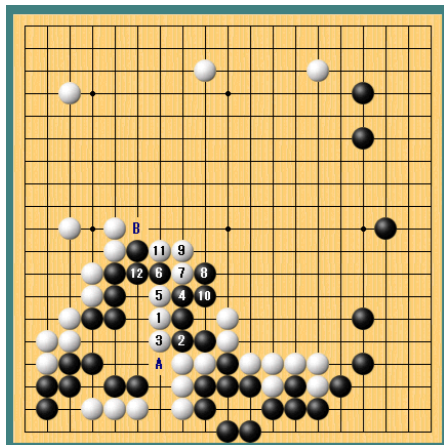
【82-3 図】（実戦）白 23 とかけつがれて、黒 A と出ていっても、白模様の中で眼を作れるとは考えにくく、左下の白との攻め合いになってしまった。

【82-4 図】 白 1 に対して、黒 A ではなく、2 では
 どうか。仮に、白 3 なら、これまでの検討
 通り黒 A とのびるのである。

【82-4 図】



【82-5 図】



【82-5 図】 これまでの検討図のように、白 11 のア
 テまたは、12 のホウリコミはきくが、黒 A のキリ
 があるため白 B は先手にならない。

【82-6 図】 白 1 からの押しは下辺右の白を弱
 体化させるので、ひたすら伸びて受ける。A の
 断点を守るため、白は B に手を戻すことにな
 る。黒 C に置いて、白に 2 眼はできない。黒
 D がきいて、ここに 1 眼の可能性があり、F
 が空いたままであることも心強い。GoTrend
 君と確認するチャンスがあれば、その結果を
 後日掲載する。

【82-6 図】

